

HAKKO 440 静電除去器

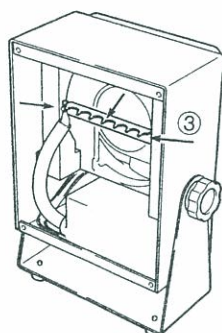
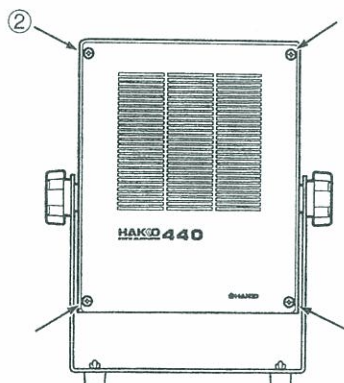
メンテナンス及び日常の点検

警告

HAKKO 440 は本体内部で高電圧を発生させていますので以下のメンテナンス及び日常の点検を必ず実施してください。ほこりが溜まりますと絶縁が劣化し、発火等の原因になることがあります。

1、メンテナンス

除電効果が著しく低下した場合、原因の多くは内部の電極針へのごみやほこりの付着ですので電極針の清掃をしてください。尚、この清掃は使用状態によって大きく異なりますが、最も短い期間で1ヵ月に1回、最も長い期間で3ヶ月に1回、以下の手順で実施してください。



- ① 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ② フロントパネルの4隅のネジを取り外しフロントパネルをはずしてください。
- ③ 本体内部の電極針の先端と両側の絶縁板をやわらかいブラシ（歯ブラシ等）で注意深く磨くか、エアーブロー等でほこりを除去してください。
- ④ 電極を支持している両側の絶縁板の表面の一部に、変色あるいはこげた跡などがある場合使用を中止してください。
- ⑤ 元通りに組み立てます。フロントパネルをはずしたまま通電すると感電する事があります。
- ⑥ 電源を入れ異常のないことを確認しご使用ください。

* 異常が発生した場合使用を中止し代理店・販売店にご相談ください。

2、日常の点検

- ・ 運転時に異臭、発煙、異常音がないことを一日一回以上確認する。
- ・ 万一、異臭、発煙、異常音があれば直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く。

上記の日常の点検を実施してください。無人の場所で使用する場合は、特にご注意ください。絶縁板が何らかの理由で絶縁不良になると、まず異臭がします。そのまま使用を続けると発煙することがあります。さらに使用を続けると大きな放電音が続きます。異臭の段階で使用を中止し、代理店・販売店にご相談ください。